

日置市 議会 だより

平成22年 第21号
8月

6月定例会 主な内容

- こんなことが決まりました!..... P 2
- 委員会審査報告..... P 4
- 陳情請願／議会の動き P 7
- 一般質問..... P 8
- 委員会レポート..... P 16
- 追跡調査..... P 18
- 傍聴案内・編集後記 P 20

〒899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL (099) 273-2111 / FAX (099) 273-3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp>



1学期どれだけ頑張ったかな?
(土橋小学校 終業式)

〈6月議会〉こんなことが決まりました!

小規模校対策の 公営住宅建設へ

平成22年度

6月補正予算クローズアップ

一般会計・特別会計補正予算

会計名	補正額	補正後予算	採決の状況
一般会計	9億1877万9千円	223億8132万9千円	全会一致で可決
国民健康保険	0円	68億898万3千円	全会一致で可決
特別養護老人ホーム事業	0円	3億163万8千円	全会一致で可決
介護保険	328万5千円	45億7786万5千円	全会一致で可決
日置市診療所	△2264万7千円	3億1521万8千円	全会一致で可決

△は、マイナス

まちづくり応援基金費

補正額
480万円

西酒造株式会社からの地区公民館における花火大会支援の指定寄付金。24地区公民館が実施予定。



畜産振興費

補正額
255万円

口蹄疫発生による子牛飼養（セリ市中止による飼料代1頭あたり1万円）助成。



道整備交付金事業

補正額
3億506万円

新規事業採択に伴う25路線（伊集院4路線、東市来6路線、日吉6路線、吹上9路線）の増額補正及び予算組み替え。



傷みが激しいつづじヶ丘団地内の市道

公営住宅建設事業費

補正額
5216万円

公営住宅（新規）3団地（上市来地区、花田地区、和田地区）の用地補償費。



花田地区の住宅予定地

6月定例会を6月7日(月)から6月30日(水)まで24日間開け、条例の制定・改正8件、22年度補正予算6件、その他の議案8件、意見書2件を可決しました。



携帯電話の不 통화地域解消のために設置された鉄塔

議決された議案

一部改正

条例制定

移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例

移動通信用鉄塔施設整備事業に要する費用の一部を分担金として電気通信事業者から徴収するための条例制定である。

《全員賛成》

※移動通信用鉄塔施設整備事業：携帯電話の不 통화地域を解消するため、総務省の補助事業を活用し、市が携帯電話中継局を建設する事業。

税条例

地方税法等の一部を改正する法律が平成22年3月31日に公布されたことに伴う条例の改正である。

《賛成19・反対1で可決》

国民健康保険税条例

地方税法等の一部を改正する法律が平成22年3月31日に公布されたことに伴う条例の改正である。

《賛成19・反対1で可決》

部改正である。

《全員賛成》

専決処分
平成21年度日置市一般会計補正予算(第9号)

地方交付税、繰入金及び市債の確定並びに議会費及び総務費の執行について、緊急を要したため予算措置したもの。

《全員賛成》

行政嘱託員条例
組織機構の見直しに伴う条例改正である。

《全員賛成》

職員の勤務時間、休暇等に関する条例
職業生活と家庭生活との両立支援を推進するための条例の改正である。

《全員賛成》

職員の育児休業等に関する条例
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う条例の改正である。

《全員賛成》

過疎地域産業開発促進条例
過疎地域自立促進特別措置法の一部が改正されたことに伴う条例の改正である。

《全員賛成》

水道事業の設置等に関する条例
給水地域内の自治会が統合したことに伴う条例の一

《全員賛成》

上神殿辺地総合整備計画の変更
上神殿辺地総合整備計画に市道1路線を追加し、並びに整備中の市道1路線及び飲用水供給施設の事業費を増額することに伴う計画変更である。

《全員賛成》

人事案件
公平委員会の設置に伴い新たに任命する。

《全員賛成》

湯田平 浩美氏(東市来) 東 幸也氏(伊集院) 新倉 哲朗氏(鹿児島市) 《全員賛成》

《全員賛成》

固定資産評価員
現評価委員の辞任により、後任として選任する。

《全員賛成》

平田 敏文氏(税務課長) 《全員賛成》

《全員賛成》

教育委員会委員
6月10日で任期満了になるので新たに任命する。

《全員賛成》

折田 智子氏(吹上) 《全員賛成》

《全員賛成》

第20号の記載で誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

《全員賛成》

3ページ6段目23行目 (誤) 野崎 楠男氏 (正) 野崎 楠雄氏

《全員賛成》

16ページタイトル下 (誤) 5月定例会では (正) 3月定例会では

《全員賛成》

議案審議の中身は？

常任委員会 審査報告

総務企画

一般会計補正予算

歳入・歳出をそれぞれ9億1877万9千円を追加し、総額をそれぞれ223億8132万9千円にするもの。

歳入の主なもの、共聴施設整備事業国庫補助金、西酒造株式会社からの花火大会実施のための指定寄付金など。

歳出の主なもの、3%カットに伴う議員報酬・共済費の減額、地域づくり推進費の工事請負費や高山地区巡回バス購入、永吉・野首地区芝刈り機購入費など。

質疑の主なもの

問▼公営住宅の建設予定地は、市有地との交換なども考慮すべきではなかったか。

答▼基本的には市有地がベストだが、立地場所が限られた関係もあり民有地となった。

問▼公平委員会は、定期的

な開催か、適宜開催か。

答▼職員の処分に対して不利益があった場合の訴えにより開催する。

問▼高山地区のバス購入は、どのような理由からか。

答▼高山地区全体の最優先課題が、地域内の移動手段の確保であったため。

問▼税務課長は税務課・特別滞納整理課の2つの課を統括することになる

が、管理職としての機能に支障はないか。

答▼業務は増えると思うが、行革の中でも、職員の内職は充実し、参事もいるので大丈夫である。

問▼全ての債権について関係する各課との連携はとれているのか。

答▼約8億6400万円の滞納額のうち、6億9300万円が税金である。

徴収に対する基準なども関係課・支所とも統一していきたい。

上神殿辺地総合整備計画の変更

平成18年度から22年度までの5年間の整備計画に、新たに市道1路線を追加し、並びに市道1路線及び飲用水供給施設の事業費を増額することに伴うもの。

質疑の主なもの

問▼飲用水整備計画と市道小間線の改良計画は工事年度に違いもあるが、連携はとれるか。

答▼18年度から22年度までと、22年度から26年度までと違いはあるが、計画の延長などを含め連携を取りたい。

問▼生活水としての重要性から、早急な工事が望まれるがどうか。

答▼5m程度の深度の井戸水が多いため、100%普及を目指し急ぎたい。

移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例

移動通信用鉄塔施設整備事業に要する費用の一部を、事業者から分担金とし

徴収する。

質疑の主なもの

問▼事業費総額はいくらか。

答▼事業費は2億5843万3千円である。

問▼事業費の国庫補助の内訳は。

答▼国が3分の2、県が15分の2、残額の93%が交付金、残りの229万円のうち210万円を起債で、差し引き19万円が一般財源になる。この他、分担金131万8千円が収入になる。

文教厚生

一般会計補正予算

歳入の主なものは、地域介護福祉空間整備等施設整備交付金や地域自殺対策緊急強化事業補助金など。

歳出の主なものは、地域介護福祉空間整備推進交付金事業で扇尾地区公民館（日吉）と藤元地区公民館（吹上）の施設改修等や飯牟礼小・日新小に特別支援学級が新設されたことによる机や教材の購入費など。

問▼国が3分の2、県が15分の2、残額の93%が交付金、残りの229万円のうち210万円を起債で、差し引き19万円が一般財源になる。この他、分担金131万8千円が収入になる。



巡回バス導入で利用促進が望まれる高山地区公民館の健康づくり器具



改良が予定される市道小間線（伊集院地域上神殿）



バリアフリー化される扇尾地区公民館

特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額は、既定の歳入歳出予算のおり、それぞれ3億163万8千円とするもの。
歳出は、施設管理費の人員費を人事異動に伴い減額し、予備費で予備調整として増額するもの。



自殺予防策の啓発パンフレット

《委員会での意見集約》
事業収入確保や後年度の医師確保など難しい課題があるが、地域医療施設として維持していかなければならない責務がある。当局も十分緊張感を持って事業運営に当たって頂きたい。

質疑の主なもの

問▼藤元地区のフェンス整備について、高さを1.8m、長さを36m整備するとのことであるが、現地を調査した結果では、フェンスの高さを短くして、延長を長くした方が、効果的ではないか。

答▼まだ具体的な設計はしていないので、そのことは考慮して進めていきたい。

問▼自殺対策に関する講師の講演会や体験発表者

は、どういった人材を考えているのか。

答▼講師は、県内・県外を含め検討中である。体験発表者は、相談事業所・自死遺族・うつ体験者・ケアナースの4人を考えている。

問▼自殺予防策のための普及啓発パンフレットの印刷で、当初は200円で500枚を計画していたものが、10円で3万枚に変更されているが、どういった理由か。

答▼質的に落ちたわけではなく、担当で原稿を作成し単価が下がったため、全戸配布にした。

問▼特別支援学級に使用する教材関係の選定はどういった方法で決めているのか。

答▼学校からの要望に基づいて決定している。

国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額は、既定の歳入歳出予算のおり、それぞれ68億898万3千円とするもの。
歳出は、医療費適正化特別対策費の通信運搬費と国民保健指導事業を増額し、高額介護合算医療費と国保ヘルスアップ事業費、生活習慣予防対策事業の事業見直しによる減額である。

問▼介護保険特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額は、既定の歳入歳出予算のおり、それぞれ328万5千円追加し、歳入歳出予算の総額を45億7786万5千円とするもの。

問▼居宅介護サービスの給付の負担金増について、介護報酬の伸びと同

時に利用者が増加しているようだが、どの程度増えているのか。

答▼年々高齢化率が上がれば、介護サービスの利用者も増えている。しかし、施設利用の充足率は高いため、居宅介護サービスの比率が上がっている。前年度と比較して1月当たり100人増えている。

診療所特別会計補正予算
歳入歳出予算をそれぞれ2264万7千円減額し、歳入歳出予算の総額を3億1521万8千円とするもの。

歳入は入院収入や外来収入、過年度収入を減額するもので、歳出は、退職等に伴う人件費の減額と備品購入費の増額である。

質疑の主なもの
問▼現況での具体的な事業実績はどういった状況か。

答▼ベッド数19床に対し、現在12床稼働している。また、1日平均の外来者数は4月で45人、5月で44人であった。

請願書・陳情書・意見書はこうなりました！

6月定例会で審議された皆さまからの請願書・陳情書の審議結果は次のとおりです。

請願書・陳情書・意見書				
件名	提出者	付託先	結果	意見書提出先
自主共済制度の保険業法適用除外を求める意見書採択の請願書	串木野日置民主商工会 (紹介議員) 山口 初美	総務企画 常任委員会	継続審査	
九州電力の川内原発3号機増設反対の意見書提出について	グリーンコープかごしま生活協同組合	総務企画 常任委員会	審議未了	
「住宅リフォーム助成制度の創設」を求める陳情書	串木野日置民主商工会	産業建設 常任委員会	不採択 (賛成3・反対18)	
子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める陳情書	新日本婦人の会伊集院支部	文教厚生 常任委員会	採択 《全員賛成》	内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣
子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書	日本の子供の未来を・守る会	文教厚生 常任委員会	継続審査	
改正国籍法に関する陳情書	住吉 京子		採択 (賛成15・反対6)	法務大臣

議会の動き

月日	行事等	月日	行事等
5/13	常任委員会研修会	6/18	第3回定例会(第3本会議・一般質問)
5/19	行政視察来庁(志布志市議会より)	6/21	第3回定例会(第4本会議・一般質問)
	始良市議会議長来庁		全員協議会
5/21	全員協議会	6/30	常任委員会(総務企画・文教厚生・産業建設)
	文教厚生常任委員会・所管事務調査(クリーンリサイクルセンター)		全員協議会 第3回定例会(最終本会議)
5/22	市制施行5周年記念式典	7/5	広報編集委員会
5/25	行政視察来庁(青森県八戸市議会より)	7/7	総務企画常任委員会行政視察 (茨城県鹿嶋市、宮城県栗原市、岩手県平泉町)
5/31	議会運営委員会	7/9	
6/7	第3回定例会(第1本会議)	7/21	全員協議会
6/8	常任委員会(総務企画・文教厚生)	7/26	産業建設常任委員会行政視察 (山梨県都留市、山梨県甲斐市、東京都台東区)
6/9	常任委員会(総務企画・文教厚生・産業建設)	7/28	
6/17	第3回定例会(第2本会議・一般質問)	8/6	市町村政研修会(鹿児島市民文化ホール)

産業建設



駐車場舗装が計画されている「こけけ特産品販売所」(東市来)

一般会計補正予算
歳入の主なもの、農林水産業費補助金の増額補正、土木費・街路事業費国庫補助の事業費内定に伴う増額補正など。
歳出の主なもの、地産地消支援施設整備事業のこけけ特産品販売所駐車場舗装ふれあい飯牟礼館建物整備かめまる館トイレ整備への県補助内示による増額補正。県営中山間総合整備事業のゆすいん・東市来地区の暗渠排水、大田・中神殿地区

の集落道整備、高山野下地区の用排水路整備等の増額補正。水産業振興費の船舶航路の海砂堆積除去のための潮流調査・深淺測量のための負担金の増額。道路新設改良費の道整備交付金事業の新規採択に伴う25路線分の増額補正である。

質疑の主なもの
問 口蹄疫の今後の予防策はどうするか。
答 小規模の生産農家に、消毒槽を設けるよう指導しているが、もっと周知徹底していく。口蹄疫が発生した場合の処分するための土地を確保しておく必要を強く感じた。
問 競り市の延期で、農家への影響が大きい。今回の1万円の補助は適正額か。
答 1万円は飼料費の約7割ということで補助した。また、農協が競り市に出荷予定の農家に前渡し金の希望を確認し、メス15万円・去勢20万円渡している。
問 競り市再開の見通しはどうか。
答 防疫措置いわゆる殺処分・埋却・畜舎の消毒処理が完了した時点から、10日以上経過した時期を中央畜産の会議で決定する。

問 大豆選別汎用荷受ホッパ―施設の補助を予定しているキタカタ営農生産組合の現在の実績は。
答 19年度に設立され、作付面積は、19年度が10.6ha、20年度が11.5ha、21年度が13.2haであった。
問 伊集院駅周辺整備について実施計画の策定状況、協議会の設定・進め方はどうか。
答 J-Rとは、今から管理協定や負担金区分を協議していく段階で、県の都市計画決定・実施許可を受けるための協議である。

問 駅周辺整備検討委員会のメンバーは。
答 学識経験者2名、関係機関等3名、地域代表2名、その他各種団体代表4名を計画している。
問 公営住宅新規7団地の計画について、どのような目的で個所を選定し、どのくらいの戸数を建築する計画か。
答 小規模小学校の複式学級をできるだけ無くするという目的で、地区振興計画で課題として挙げられた個所と地域からの要望が強くあった7団地を選定して計画した。7団地は東市来・花田・和田・美山・永吉・伊作田・土橋で、土橋が6戸、その他は10戸程度建築予定である。

問 財政難の中で、市有地の活用を考慮に入れたか。
答 土地の選定は、PTAや地域の要望に基づき、学校に近く住宅団地に相応しい所を検討した結果である。伊作田については、地域の要望もあり土地開発公社の土地を検討している。
問 気象観測装置の備品購入が計上されているが、市内の設置状況はどうか。また、その観測結果の利用状況はどうか。
答 市の観測施設は、消防本部・東市来支所・日吉支所・吹上支所に各1カ所ずつある。県の観測施設として、上神殿・地域振興局土木事務所・農業大学校等にある。観測データは、住宅や農産物の被害があった場合に利用している。また、住民の建物の保険請求にも利用している。

方はどうか。
問 駅周辺整備検討委員会のメンバーは。
答 学識経験者2名、関係機関等3名、地域代表2名、その他各種団体代表4名を計画している。
問 公営住宅新規7団地の計画について、どのような目的で個所を選定し、どのくらいの戸数を建築する計画か。
答 小規模小学校の複式学級をできるだけ無くするという目的で、地区振興計画で課題として挙げられた個所と地域からの要望が強くあった7団地を選定して計画した。7団地は東市来・花田・和田・美山・永吉・伊作田・土橋で、土橋が6戸、その他は10戸程度建築予定である。

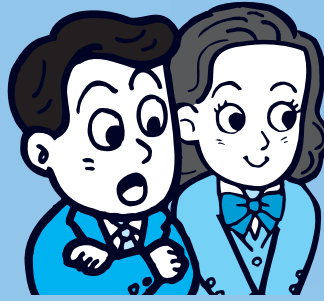


キタカタ営農生産組合の大豆の収穫作業(日吉)

に関わる意見を出してもいい、計画に反映している。
問 財政難の中で、市有地の活用を考慮に入れたか。
答 土地の選定は、PTAや地域の要望に基づき、学校に近く住宅団地に相応しい所を検討した結果である。伊作田については、地域の要望もあり土地開発公社の土地を検討している。

一般質問

これから どうする！ 日置市



6月定例会では14名の議員が登壇し、日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



くろき かつお
くろき かつお
議員

質問1 企業の市内立地事業者への支援策について

工業用地に立地する企業へは、固定資産税や補助金の優遇策がある。その他、中小企業者への支援策は利子補給のみと思いが、支援の幅を広げられないか。

答1 市有地への誘致企業が対象である

雇用等の条件を満たし立地協定を締結した場合、工場等立地促進補助金交付要綱、過疎地域産業開発促進条例に基づいて、東市来・日吉・吹上地域で固定資産税を3年間免除している。伊集院地域では半島振興対策実施地域産業開発促進条例に基づいて、3年間の固定資産税の不均一課税優遇措置を行っている。商工業の育成、振興及び経営の安定を図るため、商工業制度資金等利子補給及び補助金制度を設けている。

質問2 戸別所得補償制度による本年度の稲作付状況について

個々の作付計画を把握されていると思うが、概ねどのような状況か。新規需要米への対応はどうか。

答2 耕作放棄地の目転用は、所有者の判断で

戸別所得補償米モデル事業への加入は、稲作農家3208戸のうち3030戸が営農計画書を提出し、米モデル事業申請が753戸。水田利活用事業申請が830戸で、内訳は米粉米11ha、飼料稲

16ha、青刈発酵稲15ha、こうじ米71haとなっている。こうじ米の市補助は昨年並みと考えている。

質問3 宮崎県での口蹄疫発生による本市畜産業の現状と対策について

口蹄疫の影響で競り市が休止となっている。12カ月齢を越えた子牛の取り扱いはどうなるか。

答3 旧町ごとに埋設用地1カ所を想定し確保している

えびの市は6月4日解除となったが、都城市等で発生が続いている。農場の消毒の徹底や、防災無線でのお知らせなど、地域ぐるみで侵入防止に取り組んでいる。本県の子牛競り再開は、宮崎県内の口蹄疫発症家畜及びワクチン接種家畜の殺処分・埋却・消毒処理の完了時点から10日以上経った時期と決定されている。県下統一した考え方として、12カ月齢を超えた子牛についても競り市に出せるよう名簿に載せる。



水田の利活用が望まれる



しみず たかひろ
しみず たかひろ
議員

質問1 公共施設や防犯灯へのLED照明の導入を考えてはどうか

国は温室効果ガス排出量を、90年比で25%削減する目標を示している。また、本年4月に改正省エネ法が施行され、市役所や学校など公共施設のエネルギー使用量の管理や計画策定、毎年1%の削減目標が義務化された。

そこで注目されるのが、LED（発光ダイオード）照明である。従来の蛍光灯と比べ約10倍の寿命、消費電力も約半分に抑えられ、光熱費の削減が期待される。さらに水銀灯や蛍光灯にある有害物質も含まれず、環境と財布に優しい照明といえる。市が管理する公共施設や防犯灯などにLED照明を導入すべきでは。

答1 LED照明導入へ向け、今年度中に調査・検討を進める

LED照明は初期投資が多額だが、経常経費やCO2削減効果が見込まれる。国の補助事業の導入や収支など、今年度中に検討を進めたい。

質問2 市営住宅の現在の課題と、その解決策はどうか

市営住宅では、入居希望待機者の問題、入居期間の長期化、高額所得者の入居、家賃滞納、老朽化した住宅の管理など様々な課題が挙げられるが、市はどういった対応を考えているか。

答2 老朽化した住宅の建て替えなどを行っている



老朽化している市営住宅（伊集院地域）

※PFI方式…公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法のこと。

現在、市営住宅は996戸あり、入居希望待機者は185人である。特に伊集院地域が131人と多い。老朽住宅の建て替えや地域の要望、需要に応える住宅整備を行っており、今後は小規模校周辺に団地を整備し、定住対策を図りたい。また、収入超過の入居者は73人で、法に則って契約の見直しなどを行いたい。

質問3 新たな取り組みで市営住宅の課題解決を図るべきではないか

今までの方法にとらわれず、PFI方式や既存民間住宅の借上げ、指定管理者導入など、コストをかけず市営住宅の供給を図るべきでは。また、期限付き入居などで入居の固定化を防ぐべきでは。

答3 国の住宅政策の動きを見ながら検討したい

国の住宅政策の中で、補助制度などの動きを見極めたい。また、指定管理者制度は県が先行して行っているのので、効果を見て導入を検討したい。



しみず たかひろ
しみず たかひろ
議員

質問1 住宅マスタープランと新規7団地計画との整合性は

住宅マスタープラン（前期基本計画）に基づいて、耐用年限超過だった紙屋敷団地（東市来）、新宮・中園団地（伊集院）、榎園団地（日吉）と建替えてきた。そしていよいよ吹上地域の団地を建替えて期待している中、突如新規7団地計画が浮上した。長期的な見通しの中で立案されたマスタープランや残された吹上地域の建替えとの整合性をどのように考えているのか。

答1 住宅マスタープランを休止し、小規模小学校対策の住宅を

公営住宅建替えを前提とした住宅マスタープランを休止して、地区振興計画で要望が強かった地域の活性化、過疎対策、少子化対策として、小規模小学校周辺への新規の公営住宅建設を優先に進めていく。

質問2 耐用年限超過の公営住宅への対応は

既に公営住宅の耐用年限が超過し、老朽化が著しく、また時代に合わない設備状況の中で、生活をしている住民への配慮をどのように考えているのか。

答2 耐用年限超過の公営住宅は官備で対応する

住宅マスタープランは住宅政策における基本である。しかし、新規公営住宅建設を優先するので、財政的に許される範囲での修繕で対応していく。



小規模校対策の公営住宅建設予定地（上市来地区）

質問3 小規模小学校対策の公営住宅の入居条件は

小規模小学校の存続への地区住民の思いは十分に理解できる。だが、公営住宅には所得制限などの入居基準があり、入居者を募るのに大変な難しさを感じる。入居条件、児童を集められる本市の魅力ある小学校づくりの全体構想などをどのように考えているのか。

答3 条件等は国・県と協議を

「学校あり方検討委」で「教育長」国庫補助を使った国の事業でもあるので、市の許容範囲の中で、公営住宅ができるまでの間に、条件等の協議を国・県と行っていく。

今年度立ち上げた「学校あり方検討委員会」で2年間かけて、基本的なあり方について検討していく。



にしその
西園 典子
議員

質問1 新幹線効果と利便性向上のため、JR伊集院止まりの延長を

鹿児島市に隣接する利便性と自然豊かな歴史と文化を持つ日置市は、ベッドタウンとしての発展の可能性とともに、九州新幹線全線開通に向けて、おおいに期待を持って対策を講じるべきである。串木野駅前に鹿児島本線開通に尽力した長谷場純孝代議士の胸像がある。百年前、偉大な先人が築いた鉄路が、郷土の発展に大きく貢献し、今日があるのは言うまでもない。

しかし、数年前の新幹線部分開業以来、特急などが通らない地域となってしまう。そして、伊集院駅と鹿児島中央駅間に限った9往復などの都市型鉄道が整備されたが、東市来以北は同じ幹線沿いに在りながら、便数が減少し、在来線の有効活用が薄れていった。それでも広木駅・神村学園駅などの新設や伊集院駅周辺整備計画などの税金投入がなされるのは、在来線の重要性というものがあからずではないか。

一方、新幹線全線開通と言いつつ、乗り換える川内駅の在来線発着便数は少なく不便であり、時間短縮効果が台無しである。博多から1時間余り、新大阪から約4時間という速さの機動力を、在来線便数増で効果を上げ、新幹線につながる町として、その恩恵を波及すべきである。

新幹線はその沿線にも広く効果が共有されるべきで、速さ・快適さの新幹線と小回りの利く在来線が相互に補充しつつ、地域の利便性と発展が期待できるとともに大切な社会の財産である。近く、全線開通に向けて新しいダイヤ改正がなされる。県都に隣接する地の利を活かした利便性向上と、鉄路と鉄路を結ぶ新幹線効果で、日置市及び西薩一帯の発展に寄与するよう、伊集院駅止まりを川内駅まで延長するよう、JRに対して交渉しないかを伺う。

答弁1 いちき串木野市・薩摩川内市とも連携を取りながら要望する。市長

要望などは鹿児島県鉄道整備促進協議会で取り組んでおり、JRの回答は、利用状況などを見ながら、より良いダイヤ設定を検討していくとのことである。いちき串木野市や薩摩川内市とも連携し、担当課でも勉強する。また、住民の利便性のために日置市だけでも要望していきたい。



利便性向上が望まれるJR在来線(湯之元駅)



やまぐち
山口 初美
議員

質問1 国保税滞納世帯への対応はどうか

命や健康を守るための国保が、高く払えないために保険証を取り上げられ、命を落とす事態が全国で起きている。私たちの市で、このようなことが起きてはならない。病気の時に、医療を受ける権利は皆平等にあるが、どう考えるか。資格証や短期保険証の発行数はどうか。また、所得階層はどうか。

答弁1 出向いて相談に乗ったり、電話による催告を行っている。市長

決して機械的な対応はしておらず、分納相談にも応じている。誓約書を書いていただいた方には、短期保険証を発行している。短期保険証は359世帯、資格証は64世帯発行している。所得100万円以下は316世帯ある。

質問2 川内原発3号機増設についてどう考えるか。事故の影響はどうか

3号機は国内最大の1599kwで、1号機、2号機の1.8倍の出力を持つ。本市はわずか30kmの距離にあり、温排水の問題など漁業にも影響がある。決して他人事ではない。

チェルノブイリ原発事故は1986年に起きたが、24年たった今でも30kmゾーンは立入禁止になっている。万一事故が起れば、取り返しのつかないことになる。放射能廃棄物処理の問題も未解決で、原発によって核兵器の材料がどんどん造



危険が伴う河川・愛護作業(吹上)

られている問題もある。地震や津波など自然災害のことも心配だが、どう考えるか。

答弁2 情報の公開が大事と考える。市長

薩摩川内市長が、増設に同意を表明した。今後、県の対応を見守りたい。いろんな方面からの安全対策が必要と考える。

質問3 河川愛護作業は改善が必要ではないか

高齢者にとっては簡単な作業も大変である。人手が足りなかったり、勾配のきつい所での作業や川の中に入っただけの作業など危険である。業者に委託してはどうか。

答弁3 ボランティアであり、事故のないようにはやっていただきたい。市長

河川管理は県の責任であり、危険な箇所は県に要請していく。



いけまつ
池満 渉
議員

質問1 共生・協働の地域づくりの推進について

行政は財政的にも大変な中、「市民も仕事の一端を担って欲しい」という共生・協働の事業の真意が、市民・職員にうまく理解されているか。また、地区振興計画書に沿って基金は活用されているか。地区によってその活用法にばらつきも見



伊作田地区公民館の寿・女性学級

られるが、どうか。事業の期間は、どの程度と設定しているか。市民の責務と行政の仕事が混同していないか。リーダーの育成と市民の主体的な動きをこれからどうバックアップしていくか。

答弁1 活用法に不公平がないように、指針を見直す。市長

地区公民館・自治会を中心とした地域づくりで、自助・互助・公助の仕組みを目指しているが、認識のズレもあった。計画書は主に地区の現況を記し、基金は自治会要望も含め、追加部分にも適用している。活用法に不公平がないように、指針を見直し、次年度からの教訓とした。

この取り組みに、とくに期限はないと思う。財源にも限りがあり、それぞれの役割分担を明確に出来るよう、趣旨の徹底を図る。一番の課題はリーダーであり、人材育成に力点を置きながら、受け皿となる地区をつくり、権限と財源の委譲を進めたい。



うるしま
漆島 政人
議員

質問1 伊集院駅周辺整備は今後の景気動向や国政等を見極めるべきでは

総事業費12億2130万円。JR負担5250万円、市負担11億6880万円。今後、伊集院小の建替えや防災行政無線の更新など10億円を超す大型事業が控えている。その一方で、財源である市税や地方交付税等の見直しは厳しい。駅周辺整備は今後の景気動向や国政等を見極める必要があるのでは。

答弁1 補助金確保やJRとの協議で決断した。市長

財源は社会資本整備交付金を使い、起債は合併特例債を活用していく。元利6年据え置き、30年返済の場合、最終的な市の負担は1億8千万円の見込みである。今の乗降客数が下回れば補助事業が使えなくなるため、今決断しなければならぬ。国庫補助の確保やJRとの協議もあり、今回の決断に至った。

質問2 地区公民館での共生協働の地域づくりの問題点

現在、地区公民館を拠点に「行政と住民との共生協働の地域づくり」が推進されている。しかし、地区公民館の運営は多額の人件費を使い、また利用の少ない証明書の発行も行っている。このことは共生協働の地域づくりの精神に矛盾しているが、市長の見解は。



整備が計画されている伊集院駅

答弁2 人的なことも含め、意見を聞いて検討していく。市長

多くの人件費を使っているのも事実。また証明書発行も郵便局で出来る部分もある。条例で定めた公民館なので、住民の意見を聞き、一年間検討して来年度以降再整備を図りたい。

質問3 今の地域振興計画は、将来性にながらない。見直すべきでは

今の地区振興計画はロードミラーの設置等、緊急性に乏しい事業が多い。一方で住民生活の基盤となる地域経済の疲弊や過疎化は年々深刻さを増している。地域づくりの本質を見直した取り組みをしなければ、周辺部は、加速度的に疲弊していくことが危惧されるがどうか。

答弁3 地域の声を聞きながら満足して頂ける制度設計を進める。市長

投資予算の5%分の中で、地区の主体的な考えで課題解決に取り組むという趣旨で進めている。地域の声を聞き、満足して頂ける制度に変えていく。



中島 昭 議員

質問1 学校施設等の安全対策は万全か

4月8日、県内の小学校で3年生の児童が校舎屋上の天窓から転落する事故があった。日置市の天窓の状況と他の危険個所の対策や夏休みプール開放事業等の責任の所在はどこか。

【市長】天窓は小学校5カ所、中学校2カ所ある

タラップの登り口に扉を設置したり、落下防止の網を設置する予定である。学校内の危険箇所についてはチェック表で点検している。プール開放は、プール監視委員会(PTA)の責任で行っている。

質問2 伊集院駅周辺整備計画について

①歴史的記録を残すべきだと思うが。②市内業者が施工できる割合はどの程度か。③事業仕分けなどで心配される補助金・交付金は大丈夫か。

④大型公共工事は伊集院・東市来に集中している。吹上・日吉地域からは「新規の大型公共工事は、また伊集院か」とため息が聞こえる。地域格差をなくし均衡ある発展が必要である。そのために市民の行政への参加意識の高揚を図る「住民参加型公募地方債」を活用すべきだと考えるがどうか。

【市長】市内の業者が施工できる工事は3割程度

①④伊集院駅は大正2年に開業。昭和38年に改築して現在に至っている。記録等と市民債は検討委員会で話し合ってもらう。

②JR敷地内は専門業者が施工する。外部施工は地元業者で予定。

③今年度中に採択された事業は一括交付金に乗せられる。

質問3 吹上ワンダーマップ事業の感想を伺う

日置市には、広い知識や高い能力を有しておられる多くの芸術家が居住されている。この方々に市政にも参画していただきたいと思うが、考えを伺う。

【市長・教育長】感動的な空間があった。共生協働の実例として、県も支援している。また、地域の手づくりの接待など頼もしくあり、何より皆さんが生き生きとされていた。芸術家の知恵やアイデア等も大切である。持ち味を生かせるところで参画していただきたい。



盛りあがりを見せた吹上ワンダーマップ



門松 慶一 議員

質問1 九州新幹線全線開業における観光・ビジネスの推進について

①関西の人が選んだ九州で行きたい所は、1位桜島、2位由布院、3位鹿児島市、4位指宿、5位種子・屋久・奄美であった。本市も新幹線全線開業に向けて、これまで以上に準備をしなければならぬと考えるが、市長の見解を伺う。

【市長】観光客が見込まれる中で、本市の玄関口になる伊集院駅の周辺整備事業が急がれるが、これからの推移を伺う。

質問2 着地型観光を推進していきたい

①来年3月の九州新幹線全線開業に伴い、博多から約1時間20分、大阪から約4時間となる。関西圏まで含め商圏の拡大や、観光をはじめとした交流人口の拡大など、様々な効果が期待される。県では、県全体の活性化を図るため、新幹線効果活用プランを策定している。NHK大河ドラマ竜馬伝にも再登場する小松帯刀が眠る園林寺跡は、トイレなどが整備された。またボランティアガイドの養成にも取り組んでいる。本市は中央駅から電車20分足らずという恵まれた条件にある。近年の観光ニーズである個人志向、本物志向、自然や歴史、文化、まち歩き、農村漁村体験など、地域資源を生かした着地型観光を推進していきたい。



来年3月に全線開通する九州新幹線「さくら」(JR九州提供)

た各組織団体との連絡協議会も観光振興に必要と思われるので、観光協会が中心となって構築を図っていただきたい。

②本市の観光大使として4代目になる「ひおきPRレディ」は、2年の任期で各種イベント・行事等で活躍している。地元ならびに関西・関東の観光大使については、観光協会、商工会等で良い方向で議論・検討していただきたい。

③伊集院駅周辺整備の総事業費は約12億円。最終的な市の負担は1億8千万円程度になる。法手続きや、各関係機関との協議、そしてJR九州との管理協議など、来年度から着工できるよう推進していきたい。今年度は、すでに都市計画決定されている北口広場について認可申請し、実施設計業務を執行していきたい。



坂口 洋之 議員

質問1 「買い物難民」解消の具現化

本市でも大型店の進出に伴い地元の個人商店やスーパーがなくなり、買い物に不便という声を聞く。車を運転しない高齢者が増加する中で、本市の『買い物難民』の現状をどのように考えるか。

【市長】社会的な背景や大型店の進出、価格破壊が要因と考える

不便を感じさせない取り組みとして、コミュニティバスの運行や高齢者宅配給食を実施している。店主の高齢化や後継者不足が背景にある。配達サービス、交通手段の確保、住民同士の連携が重要だ。

質問2 高齢化の中で課題を検討すべきは

個別宅配業者や過疎地の公的施設を活用した販売の支援等、行政が支援しているケースもある。今後、調査研究をするべきでないか。

【市長】地域コミュニティや住民同士のサポートを含めて検討していく

質問3 デマンド交通の利用状況と課題は

1月から3月にかけて市内4路線にデマンド交通(乗り合いタクシー)が試験運行された。沿線地域は利便性が高いという声がある。本格運行についてはどのように考えるのか。



高齢者宅配給食

【市長】94回、145人の利用である

思ったより利用ニーズが少ないと感じる。説明会等は実施したが、市民への啓発が不足であると感じている。来年3月には本格運用したい。

質問4 民生委員は活動が広がりすぎでは

民生委員の活動幅が広がる一方で、担い手不足が深刻である。行政からの把握や見守り相談以外の活動も多く、いきいきサロン等も中心となり、活動の幅が広がり過ぎているのではないか。また、本来の見守り相談という域を超えてプライベートな部分まで手伝わなければならないということ、どこまで支援すればよいのかという戸惑いの声がある。どのように認識しているのか。

【市長】無理のない対応をお願いしたい

介護保険が導入されて活動の幅が広がったことは認識している。



黒田 澄子 議員

質問1 心身ともに健全な青少年の育成に

昨年夏、元アイドル夫婦の覚せい剤使用による逮捕、本県内での麻草栽培による逮捕等が報道された。今やインターネットでも麻薬等の購入が簡単にできる時代に入っているが、本市の小・中学生へのシンナーや麻薬等の薬物事案の状況と学習について伺う。また、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターのキャラバンカーを無料で誘致できるが、本市でも誘致できないか。

【市長・教育長】キャラバンカーの誘致を検討する

青少年の薬物乱用防止については、各学校でも学習が行われている。今後、警察等とも連携して誘致について検討していく。

質問2 デジタル教科書の導入について伺う

現在、発達障害等の子どもたちは年々増加傾向にあり、特別支援教育は大変重要になってきている。そこでデジタル教科書の提供については、文部科学省から各教育委員会を通じて学校現場へ徹底するように事務連絡が入っているはずであるが、本市のデジタル教科書への見解と活用について伺う。

【市長・教育長】学校とも連携し、検討していく

デジタル教科書は、優れた機能を持つ

※デジタル教科書…本をパソコンで再生し、文字を音声で読み上げ、聞きながら文字や画像を見ることができる教科書。



デジタル教科書の中身

ていると認識している。今後は、指導のあり方等も検討しながら、デジタル教科書の導入を検討したい。

【市長】共生協働社会の促進と高齢者の生きがいを考える

介護保険サービスの未利用高齢者の保険軽減を兼ねた「介護ボランティアポイント制度」は、平成19年に厚生労働省が決定し、現在全国50を超える市区町村で導入されているが、本市でも導入できないか。

【市長】介護ボランティアポイント制度の導入は考えていない

ボランティアはもともと自分のためにするものであり、無償のものである。大勢のボランティアが登録している中で、高齢者だけを区切ったポイント制度は、まだ検討の余地があり、現段階での導入は考えていない。



ながの ますき
長野 瑠子
議員

問1 図書館の利用拡大及び運営の見直しと活性化を図れ

国民読書年に当り、子どもの読書を発達段階から習慣化する読書環境の醸成が重要である。各学校、地区公民館、市立図書館の更なる利用拡大、及び図書館サービスの向上と効率的な運営実現に、NPO等民間のノウハウを生かす指定管理者制度の導入を図るべきでは。

答1 日吉分館の改善を図る。指定管理者制度導入は検討課題【教育長】

市民総ぐるみ読書活動を重点施策に、地域・家庭・学校が一体となった読書活動を推進。地区公民館全体の配本等の充実や一層の親子読書の啓発、また郷土の偉人等の展示も検討する。

問2 職員の専門性、政策立案など一層の能力開発に人事評価制度導入

地方が自立できる行政改革推進の中、人材育成方針実施計画、一律支給の諸手当等の見直し、職員の実績・能力等を重視する人事評価制度の導入を検討をすべきでは。

答2 人事評価制度実施に伴う管理職対象の研修を実施【市長】

様々な変化に弾力的に対応できる、自立型で質の高い職員育成に努めている。階層別、テーマ別研修を実施し、公務における大切な財産になることを期待する。人事評価制度実施に至る法改正を見極



はなき ちくろ
花木 千鶴
議員

問1 伊集院地域の消防分団車庫の管理は行政がすべきではないか

消防分団の車庫は、伊集院地域だけは住民管理だが、他の3地域では旧町時代から行政が管理している。合併して5年が経過してもなお、伊集院地域だけ住民に負担させるのは不平等だ。早急に行政が管理すべきでは。

答1 分団再編と並行して検討する【市長】

分団の年次の再編と車庫の行政管理化を計画している。来年度は伊集院小学校区を2つの分団に、妙円寺小学校区を独立させる。その地域は行政の管理になる。その他地域は、自治会や消防後援会と協議し進めていく。

問2 環境自治体会議の本市開催は

市長は環境自治体会議に参加されたが、今後の施策にどう活かすか。また、環境自治体会議を本市で開催したいと答弁されたが、協議はされたのか。

答2 3年後の開催市として要望してき。今後の調整を待つ【市長】

会議に参加して、し尿と生ごみをガスや液肥にする取り組みは参考になった。また、廃プラスチックを重油化するプラントも見学したが、費用対効果を検討したい。

環境自治体会議は、行政・市民・企業が一体となって取り組むことになるの

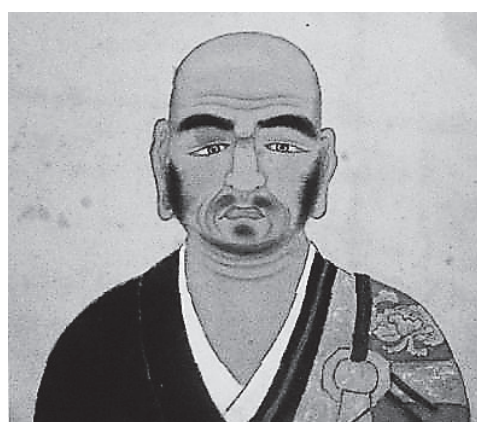
め導入する予定。町同士の合併で市となった県内4市連絡協議会では、提案型意見交換や職員のレベルアップのための情報交換等を実施している。

問3 まちづくりの核となる「日置市の顔」の必要性をどう捉えるのか

「ひと・もの・こころ」の醸成を推進の中、まちづくりアンケート調査結果について、総合計画・施策見直しへ反映すべきでは。博愛を唱えた日新公を、日置市の顔として教育・まちづくりに生かすべきでは。

答3 市の顔の必要性について、郷土史研究の取り組みに期待する【市長】

アンケート結果は、子どもから高齢者まで安心に暮らせる街づくり・不便さを感じない都市基盤整備や活力ある産業分野の育成等について、施策の見直しの基礎資料として活用する。まちづくり研究会で、歴史上の偉人「日新公」を含め、日置市の顔について、幅広く検討してもらいたい。



薩摩の名君「日新公」(尚古集成館蔵)

で、環境施策を推進する上で意義あるものと捉えている。会議の開催は再来年まで決定している。3年後の開催市として要望したが、代表幹事会の調整を経て本年12月に開催市が決定するだろう。

問3 共生協働での自治会担当職員の役割を具体的に示せ

市民が行政に高い関心を持たなければ共生協働は成り立たない。形式的な説明は住民参画の免罪符でしかない。情報提供媒体の一つである本市のホームページを、市民がもっと活用したいと思えるような工夫をすべきではないか。市民への説明責任を果たす上での対応マニュアルはあるのか。

答3 地域の事情把握や相談業務にあたる【市長】

参加者が多いとはいえないが、様々な住民説明会を開催している。ホームページのことも、自治会担当職員の役割もできることやできないこともあるが、工夫したい。市民の問合せや苦情への対応マニュアルはないが、各課連携で対応している。



環境自治体会議の様子



たばた じゅんじ
田畑 純二
議員

問1 本市の第一次第二次第三次産業の振興について

①第一次日置市総合計画の前期基本計画の進捗よく状況等を現時点で総括。②後期基本計画の概要と策定予定知らせ。③農林業生産基盤のハード面の整備は。④新規就農後継者育成事業等農業漁業後継者育成についてのソフト面の進め方は。⑤水産業商工業観光面での育成振興策は。

答1 新市としての一体性の確立、均衡ある発展に取り組んで来た【市長】

①計画通り進まない部分もあったが、分野別の施策はほぼ計画通り一定成果達成。②前期基本計画の見直しで、社会経済情勢の変化や新たな行政課題等に対応する。③諸整備で生産性向上作業効率化を進める。④補助金交付要綱を定め、若年労働力や農業後継者の定着で振興を図っている。⑤担い手育成事業豊かな海づくり広域推進事業を実施中。商工芸観光協会へ補助。

問2 行財政改革推進について

①共生協働のまちづくり策と進め方は。②自治基本条例制定の考え方と進め方は。③パブリックコメント制度の充実や審議会等委員の公募制の拡大を図っては。④住民満足度調査の定期的実施や、行政しくみの住民説明会を多くやっては。⑤広報ひおきやホームページの充実等行政情報公開をより積極的に行うべきでは。

①計画通り進まない部分もあったが、分野別の施策はほぼ計画通り一定成果達成。②前期基本計画の見直しで、社会経済情勢の変化や新たな行政課題等に対応する。③諸整備で生産性向上作業効率化を進める。④補助金交付要綱を定め、若年労働力や農業後継者の定着で振興を図っている。⑤担い手育成事業豊かな海づくり広域推進事業を実施中。商工芸観光協会へ補助。



江口漁港の全景

答2 地区自治会公民館での新しい意思決定の仕組みを構築中【市長】

①26地区振興計画の地域作り振興事業で。②市民の自治や協働への意識を高め、市民参加と自意識を助成する事から取組む。③平成18年度より導入し市民意見を反映。④様々な手段の検討や、適宜実施を図り市民と一緒に施策等の推進を図っていく。⑤広報ひおきを月1回お知らせ版を月2回配り、ホームページ携帯サイト開設中。

問3 活力ある組織づくりと人材育成について

①職員の能力開発と人材確保の考え方は。②人材育成基本方針の具体的進め方は。③人事考課制度の導入の進め方は。④職員の意識改革のより一層の推進は。

答3 職員の資質のより一層の向上を図っている【市長】

①職員の能力可能性を最大限引出していく。②創造性豊かな柔軟弾力的に対応できる人。③法改正を見極め、評価者の研修を実施。④多様化する市民ニーズに対応できるように。

議員表彰

全国市議会議長会より、松尾公裕議員が表彰され、6月21日本会議終了後、表彰状の伝達が行われました。



松尾 公裕 議員

※全国市議会議長会議員表彰は、10年以上市議会議員の職にある者が対象。町村合併によって市制を施行した町村の議会議員の勤続年数は、その2分の1を市議会議員の勤続年数に加算する。

市議会も「クールビズ」

市議会では、6月・9月議会において夏季のクールビズを実施しています。本会議、委員会中はノーネクタイで会議を行いました。



※クールビズとは、地球温暖化対策の一環として、夏の冷房時の室温を28度にしても、涼しく快適に働けるノーネクタイ・ノージャケットのビジネススタイルのこと。

委員会 レポート

～各委員会の活動記録～

総務企画常任委員会

4月13日に市内の同報系防災無線の施設整備状況と課題について調査を行った。

【調査目的】

防災行政無線の統一と老朽化による新システム導入に向けての4地域の現状と課題について。

【調査箇所】

本庁、吹上、日吉及び東市来の3支所の同報系施設の親局・中継局・屋外拡声器・戸別受信機等。

【現状】

現在は合併前の旧町単位で本庁及び各支所に設置されている操作卓を操作し、防災行政無線放送を行っている。本庁からの市内全域への一斉放送はできない。ただし、市消防本部からの緊急一斉放送は可能である。

【今後の方向性】

平成21年度に防災行政無線整備検討委員会が設置され、無線方式でのデジタル化が望ましいとの提言がなされている。現在「電波伝播調査」を実施して、ほぼ全域でデジタル化が可能と

の調査結果が出ている。今後は、さらに外部アンテナの必要性や電波の強度などを調査し、22年度中に基本計画を作成する。整備着手は、財政状況なども勘案し、23年度以降に最も老朽化している日吉地域を優先して行う予定だが、全体計画の先駆けであるので、慎重に行う。

【委員会のまとめ】

住民の安心・安全なまちづくりの最優先の行政課題である、防災行政無線の整備については、運用機能・経費等多角的に考慮し、整備更新された

地域	設置年度	マスト数	戸別受信機	近直4年の平均維持費
東市来	平成11年	45基	450戸 (各自治会長宅等)	約426万円
伊集院	平成6年	21基	8,800戸	約634万円
日吉	昭和61年	23基	2,300戸	約236万円
吹上	平成2年	21基	4,190戸	約306万円



日吉支所の操作卓を調査

産業建設常任委員会

4月27日に公共事業の進捗及び管理状況について調査を行った。

【調査目的】

公共事業（道路整備、住宅整備など）の進捗及び状況や公共施設（物産館、下水道施設など）の管理状況について。

【調査箇所】

道路関係：新村中川線・中川線下谷口恋之原線（伊集院）、長里皆田線（東市来）、八幡橋・帆之港線（日吉）、田之尻林道・湯之元今木場線（吹上）。

施設関係：森林公園・チェスト館（伊集院）、江口蓬萊館・江口みなと公園・江口漁協製氷機（東市来）、榎園住宅（日吉）、吹上漁港・農業公社ビニールハウス（吹上）。

上下水道関係：つつじヶ丘汚水処理場・伊集院北地区水道普及解消事業（伊集院）、永吉農業集落排水処理場（吹上）。



長里皆田線の説明を受ける

【委員会のまとめ】

道路整備において共有名義の筆界未定地の個所があるが、名義が変わらないという理由で事業が止まることのないように執行された。

物産館など指定管理者施設においては、施設や備品の管理、改修など、市と管理者との線引きが曖昧な所もあるため、今後検討が必要である。

つつじヶ丘の汚水処理場は、築30年以上が経過し、事故も心配されるので、公共下水道事業の早期執行が望まれる。

永吉の農業集落排水処理場の硫化水素対策は、早急

【実施されたい】

つつじヶ丘、永吉ともに現在は環境への影響もなく、放流に問題はないが、万一の事態を考慮して、安全対策を講じる必要がある。

森林公園は、魅力ある施設にするため、イベントなどの仕掛けを行うとともに、PRの方法を検討したい。

湯之元第一地区土地区画整理事業の大里川の河川改修は、防災面からも早急に実施してほしい。

吹上漁港の浚渫工事は、抜本的な改修を行わなければ、いつまでも同じ状況であるので、早急に関係機関と協議を進められたい。

議員研修会

4月21日に全員協議会で、日置市の国際交流員の活動状況について研修を行った。

【国際交流員】

氏名 李 滄京さん（韓国）



氏名 ワン アフマド
ナザルディン ビン
ワン アジザンさん
（マレーシア）

氏名 ワン アフマド
ナザルディン ビン
ワン アジザンさん
（マレーシア）



任期 平成21年4月
活動 市民に韓国の文化などの紹介を通して韓国への理解を深める。



国際交流員の活動について説明を受ける

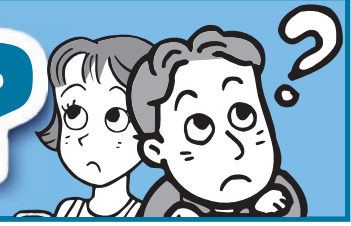
【研修内容】

・世界味の旅事業
・学校、幼稚園訪問交流
・各種イベントでの国際交流体験

【研修内容】

李さんとワンさんが映像を活用しながら、それぞれの国の気候や位置、衣服や言語などの文化の紹介を行った。また、国際交流員としての学校訪問や交流事業などの活動の紹介を行った。議員からは、それぞれの国を身近に感じることができ、これからは国際交流に尽力してほしいとの感想があった。

追跡 市民の声はどう活かされたか？



乳幼児医療費の無料化を！
 乳幼児医療費の無料化を考えないか。
 【平成18年9月、平成20年12月、平成21年6月に質問】

市長の答弁は

財政状況を考慮しながら検討したい。
 当分は現行制度で取り組む。
 【平成18年11月に答弁】
 財政状況を考慮しながら十分検討する。
 【平成20年12月に答弁】
 平成22年度から実施する予定。
 【平成21年6月に答弁】

その後、こうなりました！

平成22年度4月から実施！
 小学校就学前までの乳幼児を対象に医療費の保険診療に関わる一部負担金を22年度4月診療分から全額助成。



物産館等の販路拡大の方策を！
 物産館のさらなる発展をどう考えるか。
 【平成20年6月、平成21年3月に質問】

市長の答弁は

物産館での販売のため整備に協力支援していく。
 地産地消・地場産業の育成に寄与するということであれば、物産館での販売のための整備に協力支援していく。
 【平成20年6月に答弁】

その後、こうなりました！

直売所のソフト・ハード面での整備へ！
 平成21年度から地産地消支援拠点整備事業でこけけ特産品販売所、城之下物産館、吉利物産館の建物整備等を実施。22年度はこけけ特産品販売所駐車場の舗装、ふれあい飯牟礼館建物整備、かめまる館トイレ整備を予定。



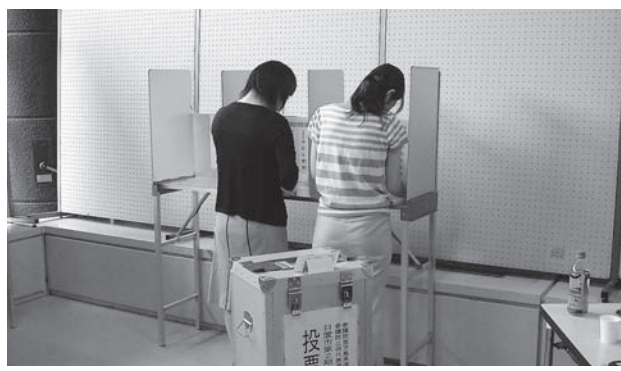
期日前投票のシステム改善を！！
 期日前投票において本庁及び各支所どこでも投票できる体制整備はできないか。
 【平成21年9月に質問】

選挙管理委員会事務局長の答弁は

どこでも期日前投票できる体制に次の選挙より本庁及び各支所どこでも期日前投票ができる体制にしていく。
 【平成21年9月に答弁】

その後、こうなりました！

期日前投票は本庁及び各支所どこでも投票できます！
 第22回参議院議員通常選挙（平成22年6月24日公示、7月11日投票）から期日前投票は、本庁及び各支所どこでもできるようになりました。



※ デマンド交通の導入を図るべきでは
 路線バスの通らない地区や山間部の集落にはデマンド交通の導入を図るべきでは。
 【平成19年9月、平成20年12月、平成21年9月に質問】

※デマンド交通…利用者予約に応じて自宅や指定場所から目的地までを乗り合いで送迎する新たな公共交通のこと。

市長の答弁は

公共交通の利用調査も踏まえ、検討したい
 バス利用実態調査やアンケートを実施し、日置市に合った運行形態を検討する。
 【平成19年9月に答弁】

その後、こうなりました！

本格運行への検討へ！
 平成21年度に試験運行を実施。（上神殿、久木野々、平鹿倉～湯之元、日添～田之尻）平成22年度中の本格運行を予定。





6月3日(木)に湯田小学校の3年生41名が、社会科見学で市議会議場を見学に来ました。

担当職員から議会の概要や議場の説明を受け、熱心に話に聞き入っていました。また、議会中継のシステムも体験し、モニターに友だちの姿が映し出されると、みんな興味津々に画面をのぞいていました。



あなたも、議会を傍聴してみませんか。

市議会は、市の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。



50席ある傍聴席

是非、傍聴においでください。

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 本庁4階までお越しく下さい。

【問い合わせ】
議会事務局 TEL 273-2111

市民のみなさん、市内の公共施設で議会中継を見ることができます!!

次の場所で議会中継を行っております

市役所本庁1階ロビー、
各支所1階ロビー、
各地域中央公民館、各地区公民館、
美山陶遊館、ゆすいん、
日置市診療所、吹上砂丘荘

編集後記

子どもたちは、誰もが成長したいと願っています。「あっ、そうか」と新しい世界を発見し、友だちと心通わせ、自分の持っている力を発揮し、目をキラキラ輝かせ、学校での学習や活動に参加しています。自分が人として尊重されていることが実感でき、安心して新しいことに挑戦できる生活や学習の場が保証されるならば、また一人ひとりの発達を促す適切な教育内容が用意されるならば、どの子も豊かに成長・発達していく可能性を持っています。

未来を担う子どもたちのおかげがないのない居場所であり、教育の場である学校の在り方を2年かけて検討することになりました。学校は地域の宝。みんなが何としても守りたい。《山口》

《発行責任》

議長 成田 浩

《編集責任》

広報編集委員会

委員長 出水賢太郎
副委員長 西園典子
委員 松尾公裕
中島昭
山口初美
黒田澄子